（全国社会福祉協議会のマークです。）

かわもと社協だより

平成31年１月

第154号

編集・発行　社会福祉法人 川本町社会福祉協議会（☎72-0104）　ホームページ 川本町社協 検索

第10回「がんばる～んゲーム大会」

11月30日（金）、悠邑ふるさと会館 マルチホールに於いて、『第10回がんばる～んゲーム大会』を開催しました。今回は平成最後の大会、そして10回目という節目の回でもありました。16チーム80名の参加があり、仲良く、楽しく、お互いをフォローしながら、火花なんぞちょっぴり散らし、優勝の２文字を目指して戦いました。

優勝は、男の料理川本チーム（得点：1,370点）でした。

この社協だよりは、共同募金の配分金で発行しています。

新年のごあいさつ

川本町社会福祉協議会
会長　三上　能人

明けましておめでとうございます。年頭に当たり、本年が希望の年となりますとともに、町民の皆様のご健勝とご多幸をお祈りいたします。

顧みますと、昨年は全国的に災害が多発した年でした。被災経験のなかった地でも、予想を超える災害に見舞われ、テレビ画面の伝える生の事態が、我々自身にも他人事でないことを思い知らされました。4月にお隣り大田市の震災、7月には当町も47災を凌ぐ急激な水位の上昇に、関係地区の皆さんの避難も大規模で、急を要するものとなりました。川本の市街地は、同7日になって堤防決壊の一歩手前で、幸いに救われたものの、これほどの水です。谷、尾原、因原地区等の住宅、事業所等に大きな被害をもたらしました。

災害直後、町長の要請に基づき、当協議会に災害ボランティアセンターを開設（7月10日～同13日）したところ、町内外から延べ220人のボランティア有志の方々のご協力が得られ、連日の猛暑の中、被災されたお宅の泥だし、家財の搬出等の作業に挺身していただきました。加えて、町外から、個人有志の方（匿名）、また団体として松江葵ライオンズクラブ様には、被災地の窮状に思いを致され、お心のこもった浄財を寄せられました。島根県社会福祉協議会、また島根県共同募金会におかれては、災害発生直後より終始、全般的な助言・支援をいただき、バックアップは大きな力となりました。さらには大田市社会福祉協議会、また益田市社会福祉協議会による職員派遣には、頼り甲斐のある有難さを感じたところです（当協議会は、大田市災害ボランティアセンター及び江津市同センターに職員派遣を行いました）。改めまして、寄せられましたご好意・善意に対し、謝意と敬意を表したいと思います。

今般、「（あれだけの状況で）よく死者が出なかった」とは、被災された方の感想です。このことは、関係機関、地域・地区、そしてその一員である個々人の、非常時連携対応が成果を上げたものと感じます。ただし、同種の災害であっても条件が変わった場合、また水害以外の災害対応等々と、今後に向けて課題は多く、そのために、このたびの体験は十分に生かさなければならないと考えます。

当協議会は、各種の福祉サービスに加え、防災面、防犯面にも強い日常的な地域づくりを関係機関と連携・協力の下、進めてまいります。本年も一層のご理解とご支援をよろしくお願い申し上げます。

ありがとうございます

本年もどうぞよろしくお願い申し上げます

会　長　三上能人
副会長　尾﨑順和
理　事　山下　昱
〃　佐々木ミチ子
〃　左田野　晃
〃　住田達宣
〃　森口正和
〃　山口孝昭
〃　山根満江
監　事　日笠一郎
〃　森脇淳宏

松江葵ライオンズクラブ様から寄付金をいただきました

平成30年７月豪雨災害による被災に対し、被災地支援のため、松江葵ライオンズクラブの皆様が、松江市内で募金活動を行われました。

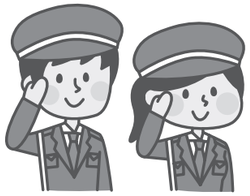
この募金活動により集められた寄付金を、川本町社会福祉協議会と美郷町社会福祉協議会に寄付をされることとなり、10月３日（水）に松江市社会福祉協議会に於いて、贈呈式が行われました。

当日は、川本町社会福祉協議会の三上会長と美郷町社会福祉協議会の上田副会長が松江葵ライオンズクラブの坂本会長から寄付金を受け取り、感謝とお礼を申し上げました。この寄付金を、災害防止等の福祉関係事業に役立たせていただきます。

悠湯プラザで交通安全教室

介護予防拠点施設「悠湯プラザ」に於いて、川本警察署による交通安全教室があり、機器を使っての反射神経のシュミレーションや講話がありました。運転手も歩行者も、気をつけなければいけないことがたくさんありました。

邑智郡交通安全協会 川本支部様からのお土産袋の中に入っている反射材のマスコットは皆さん喜ばれ、早速、鞄につけておられました。反射材をつけることも交通安全の第一歩。早く日が落ちる時期です。外出には充分気をつけ、自分の命は自分で守りましょう。



介護予防事業『ミニデイ・サービス』

福祉活動協力員さんを中心に開催している『ミニデイ・サービス』。毎月固定をし、「1ヶ月でも休むと大儀になるから」と、少ない人数でも頑張って活動しておられる自治会もあります。町内20自治会が活動され、参加者全員で楽しんでおられます。その反面、それぞれの自治会では、年々参加者が減少しています。年齢、性別、職業は関係ありません。どなたでも参加できます。昔の『となり組』の精神を忘れず、住みよい地域になるよう支え合っていけたらと思っています。

八幡自治会
10月：簡単料理教室

三原自治会
12月：食改地区活動

木路原自治会
12月：正月飾り作り

子育て サポートセンター

～サポセン畑日記～

10月…待ちに待った芋掘り!!

25日（木）、キッズ☆スタジアムの子どもたちで芋掘りをしました。みんなわくわくしながら、大きなお芋を掘り当てると、「やった～！」と大喜び♪掘った芋は、大学芋にしておいしくいただきました(^v^)

26日（金）、親子わくわくデーにて、在宅児親子さんも芋掘りをしました♪初めての芋掘り体験で、大きなお芋が土の中から出てくると、思わず笑顔に…(^o^) みんなで芋掘りを楽しんだ後は、焼き芋にしていただきました。甘くておいしかったよ～♡

キッズ☆キッチン（3・4年コース）

さつま芋とりんごを使って「サラダ」を作りました。さつま芋とりんごのコラボは絶妙でした！

キッズ☆キッチン（5・6年コース）

昔ながらのおやつ「さつま芋の蒸しパン」を作りました。ホクホクで、ふっくら蒸しパンの素朴な味に、ほっこりしました♪

在宅児家庭対象『オープンスペース』

ご家庭で子育て中の皆さん、子どもさんと遊ぶ場所を探しておられませんか？

「雨が降って外で遊べない」「寒くてお散歩ができない」「子どもと安全な場所で遊びたい」…そんなときは、ぜひ子育てサポートセンターの“オープンスペース”をご利用ください。

“オープンスペース”とは、子どもさんとの遊び場として、すこやかセンター内の一部スペースを開放しているお部屋のことです。

お孫さん連れのおじいちゃん・おばあちゃん、里帰り中のお父さん・お母さんもお気軽に、お出かけくださいね。

Open 月曜日～金曜日
- 9：30～12：00
- 13：00～16：00

Close 土日、祝日、お盆、年末年始

すこやかセンターは公共の施設ですので、他の貸出・使用状況によっては利用できない日もあります。

開館・休館情報は、子育て情報誌や川本町社協ホームページをご覧ください。

今年(平成30年)も川本町音楽芸能協会様から募金をいただきました

12月2日（日）、第32回川本町音楽芸能祭が悠邑ふるさと会館 大ホールで行われ、大いに盛り上がりました。その音楽芸能祭で、ご来場いただいた多くの皆様から募金が寄せられました。

12月25日（火）、川本町音楽芸能協会森脇淳宏会長から、川本町共同募金委員会 三上能人会長が募金をいただきました。

毎年、多くの芸達者な方たちによる音楽芸能祭、今後も活動を続け、社会貢献を行っていきたいと話しておられました。

ありがとうございました

香典返し御寄付

（平成三十年十月～十二月まで）

（御住所）	（御芳名）
川本	豊島幸子様（故 豊島秀夫様）
因原	中木千寿子様（故 中木壽子様）
因原	中垣義雄様（故 中垣秀雄様）
三原	南部太様（故 南部茂子様）
川本	槇平与司郎様（故 槇平聰子様）
川下	向田徹子様（故 向田大吉様）
南佐木	吉田巧様（故 吉田勝實様）
三原	花田啓子様（故 花田富枝様）
大阪府	西島功二様（故 西島昌子様）
三原	山口静枝様（故 山口末勝様）
江津市	三原由美子様（故 甚田ハナヨ様）
川本	赤穴清様（故 赤穴トキコ様）
川下	城納守様（故 城納武雄様）
川本	日向ヨシノ様（故 日向義光様）
川本	松嶋和弘様（故 松嶋實様）
川本	金森房重様（故 金森トメ様）
因原	中垣和夫様（故 中垣ヲトメ様）

篤志の御寄付

（平成三十年十月～十二月まで）

（御芳名）
松江葵ライオンズクラブ様
島根中央高校 家庭クラブ様
川本神楽団様